

京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会が設立!

京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会の設立総会が、2月28日に京都大学宇治キャンパスおうばくプラザにおいて、40社が集まって行われました。この企業連絡会は、昨年3月開催した京都大学宇治キャンパス・けいはんな産学交流会を契機に、京都大学宇治キャンパスを核として、ものづくり産業の集積する宇治市、城陽市、久御山町地域を中心に産学連携や企業連携によって技術革新を起こしていくことを目的に、まずは互いに顔が見える、意思疎通のできる関係を構築するために開催するもので、宇治市の三和研磨工業(株)、城陽市の(株)山岡製作所、久御山町のプラスコート(株)の3社が発起人となって設立されたものです。



総会のあと、京都大学宇治キャンパスにある化学研究所、エネルギー理工学研究所、生存圏研究所、防災研究所の4研究所の先生方が、その研究概要と産学連携の取り組みについて講演をされました。

そのあと、祝賀パーティーが催され、趣旨にのっとった大学及び企業間とで顔が見える、意思疎通のできる関係構築が始まりました。

特別講演概要

化学研究所 紹介 島川祐一教授

現在の化学研究所は、有機、無機という従来の化学の概念をはるかに越え、医療分野のような生体へのアプローチ、物質の特性を探索する機能材料や物質創製という分野まで幅広く研究している。

その中で、企業との共同研究も20以上と数多く手がけるとともに、超高分解能の電子顕微鏡や超高磁場核磁気共鳴装置等他ではなかなか活用できない装置も保有しており、企業にとっても魅力的な研究所であると考えている。



エネルギー理工学研究所 紹介 尾形幸生所長 木村晃彦教授



ものであるが、できた物質の評価も重要で、その分野では大企業だけでなく中小企業も大いに活用いただいている。

目に見える成果としては、京都のベンチャー企業が、電気自動車の心臓部であるモーター製造に必要な材料として、レアアースであるジスプロシウムの使用量を40%削減することに成功し、量産化に向けて取り組んでいるところである。

エネルギー理工学研究所は、エネルギーの生成、変換、利用の高度化を目的として研究活動を行っている。原子、粒子、プラズマのエネルギー研究から生体内のエネルギーまで、研究領域を幅広くとっているおり、とりわけ原子力、核融合に関する研究は、将来に向けてその設備に耐えうる材料等の研究からおこなっている。

また、具体的な企業支援としては、文部科学省の先端研究施設共用促進事業により、イオン加速器とマルチスケール材料評価装置群による産業支援(ADMIRE計画)をおこなっている。この装置は、加速したイオンの打ち込みによって、金属表面を改質したりする



生存圏研究所 紹介 矢野浩之教授

生存圏研究所では、人類の生存圏の正しい理解と問題解決のために分野横断的な研究を推進している。

その中でMULレーダーや赤道大気レーダー等を活用した大気等の地球レベルでの環境計測や宇宙太陽発電等の大規模なプロジェクトを行っている。

また、循環型資源・材料開発も積極的に行っており、特に木質資源の研究で成果を挙げている。具体的な事例を挙げると、木質資源であるセルロースを極細化し、その繊維を編みこむような形状にすることで、鋼鉄と比べても硬く、脆性も少ない物質を創製することに成功している。



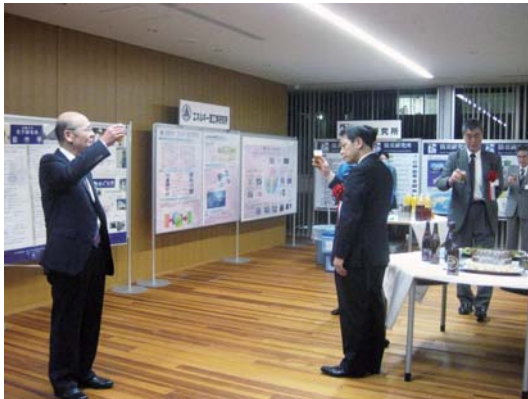
防災研究所 紹介 戸田圭一教授

防災研究所は、地震、火山、地すべり、風水害、海象災害等の自然災害の機構解明と災害の防止・軽減の研究活動を行っており、他の研究所と異なって、野外実験観測にも力を入れている研究所である。現在、実験所及び観測所は15保有している。この近隣では、宇治川オープンラボラトリーがあり、様々な自然災害の再現試験を行っている。安心安全が重要になる中、企業の方々も風力、水力による物理現象への影響等の実験をしたいときは、活用いただきたい。



祝賀パーティー

設立総会、特別講演が終了後、京都大学宇治キャンパスおうばくプラザハイブリッドスペースで、宇治市、城陽市、久御山町の地元自治体及び京都大学の4研究所長を来賓に迎え、開催されました。



京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会参加企業 40社 (五十音順)

朝日レントゲン株式会社、梅田電機株式会社、エーシック株式会社、小浜工業株式会社
 株式会社イオンテクノセンター、株式会社エパテック、株式会社オージーファイン
 株式会社オプト・システム、株式会社京都福田、株式会社栗田製作所
 株式会社グローバルコラボレーション、株式会社タカコ、株式会社丹宇
 株式会社津島鉄工所、株式会社ディー・イー・シー、株式会社名高精工所
 株式会社ニチダイ、株式会社ハタナカ、株式会社堀場製作所、株式会社松井色素化学工業所
 株式会社ムラカミ、株式会社メカニック、株式会社山岡製作所、環境衛生薬品株式会社
 共進電機株式会社、旭光精工株式会社、互応化学工業株式会社、コタ株式会社
 三和研磨工業株式会社、ダイワ金属株式会社、高槻電器工業株式会社、東英産業株式会社
 ナカガワ胡粉絵具株式会社、長島精工株式会社、中沼アートスクリーン株式会社
 日本伸縮管株式会社、日立マクセル株式会社、プラスコート株式会社、マイクロニクス株式会社
 ユージー基材株式会社

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター
 けいはんな分室

TEL:0774-95-5027 FAX:0774-98-2202
 E-mail:keihanna@mtc.pref.kyoto.lg.jp